校訓　やさしく　かしこく　たくましく

水俣第二小学校だより
令和４年度　第７号
文責　塚田　真也

学校教育目標「よりやさしく　よりかしこく　よりたくましく」
笑顔で登校　笑顔で下校　夢に向かって頑張る二小っ子

新しい学習の時代へ

石油や鉄など昔から日本は資源の少ない国であることは、みなさんご承知のことと思います。資源の少ない日本ですが、私たちには知恵というものがあります。知恵は無限です。資源はなくてもみんなで知恵を出し合い、新たな考えを見つけていくことが大切になってきます。「三人寄れば文殊の知恵」と諺にもあるように三人の人たちが集まって知恵を出し合えば、きっといい考えが生まれるこの例えですが、この三人が仲が悪かったらどうでしょうか。お互いしゃべることもなく、相手の意見や考えに対して批判や反対ばかりして新しい考えなど生まれることはありません。

そこで、必要になってくるのが良好な人間関係です。友達に自分の考えを安心して伝えられる、友達の意見や話を最後までじっくり聞くことのできる人間関係を作り上げていけなければなりません。これからの子どもたちに必要な力は、他者と協働・協調して新しい考えを生み出すことができる力です。人はそれぞれ違った考えを持っています。そのさまざまな考えをずっと主張し続ければ、話合いは平行線になってしまいます。話合いで必要とされることは、自分の考えを少し譲って、お互いの考えや意見を取り入れるような「折り合いをつける」ことです。そのような姿勢で話合いを続けることによって、「新しい考え」が生まれてきます。これからの授業では、そのような子どもたちを育成していくことが求められていきます。友達と意見を交わしながら考えを学び取っていく授業の姿を「学び合い」と呼んでいます。

しかし、その「学び合い」を支えるのは読み、書き、計算などの基礎的な学力です。今学校では、これまで学習したことを忘れないように、大型テレビを活用し、毎日国語や算数の時間の始めに復習の時間を取っています。基礎的な力を付けながら、他者と協働して新たな考えを導き出す「学び合い」の力を育成しようとしています。これまでの教知識を覚え込む学習から、自ら考え、表現し、新たな考えを獲得するという学習へと教育も変化していっています。保護者の皆様も授業参観の際にそのような視点で見ていただければと思います。

おもな12月行事

１日（木）…全校集会
　　県学力調査（３～６年）
２日（金）…学習発表会準備
３日（土）…学習発表会　地区毎下校
　　４年学年行事
５日（月）…委員会活動
　　３年放課後補充教室
８日（木）…わくわく集会
９日（金）…いい朝いい挨拶運動
　　避難訓練　地区毎下校
１２日（月）…３年放課後補充教室
１４日（水）…地区児童会
１５日（木）…児童集会（保健委員会）
１７日（土）…５年学年行事
１９日（月）…３年放課後補充教室
２２日（木）…学年集会
２３日（金）…終業式
２６日（月）…冬休み

相談窓口
・教育全般に関すること…岡本
・体や心の健康に関すること…宮崎尚美
・成長や発達に関すること…津江
子どもたちのことに関する窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

虫歯治療率４８．１％

本校の現在の児童数は３３３名です。１学期に歯科検診を行い、治療勧告を出した児童数は１０４名でした。病院を受診し、治療が終わった数が１１月２１日現在で５０名でした。その結果治療率が４８．１％となり、治療勧告を出した児童の約半数ということになります。１００％の治療率がほしいところですが、今の段階ではかなり難しい状況にあります。今治療中の児童もいると思いますので、しばらくしたらこの数値は上昇すると思われます。

虫歯は放っておいて治るものでもありません。授業中に虫歯が痛くなると学習に集中力もできません。虫歯の治療率と学力も高くなるという話を聞いたこともあります。もちろんすべてこの関係で、治療率が高くなるとのぐうの冬休みが来ます。治療勧告が出された全員の子どもさんには、病院へ行っていただき、休み明けには、治療率が１００％となることを願っています。